

威海臨港經濟技術開發區

Weihai International Port Economic and Technological Development Zone



威海臨港經濟技術開發區商務局

TEL:+86-631-5581888, 5551888, 5581996

FAX:+86-631-5581971, 5581555

E-mail:whlgsw@163.com

<http://www.wip.gov.cn>



中国·威海

▣ 都市名誉 ■

青いレジャー都市、世界の住みやすい都市

- ◇ 中国初の「国家衛生都市」、
- ◇ 初の「国家環境保護模範都市」、
- ◇ 初の「中国優秀観光都市」、
- ◇ 中国北部初の「国家庭園都市」、
- ◇ 「国連人間居住環境改善・最優秀モデル（ドバイ）賞」受賞都市
- ◇ 「国連ハビタット」受賞都市、
- ◇ 「全國文明都市」
- ◇ 「中国釣りの里」
- ◇ 中韓FTA地方経済協力モデル区
- ◇ 「全国投資環境優良都市ベスト40」と「総合経済実力ベスト50」都市
公共部門競争力、商務環境競争力、社会環境競争力ベスト10
- ◇ 国家サービス貿易革新発展モデル都市
- ◇ 農產品品質と食品安全モデル都市



位置

威海市は山東半島の最東部に位置し、三つの方面より海に囲まれ、一つの面より大陸と接している。海岸線は985.9キロである。東は朝鮮半島、日本列島と相対し、西は内陸と接し、南は海を挟んで東南アジアと隣接し、北は遼東半島と向き合っている。かねてより威海市は「京津翼（北京・天津・河北）の鍵と玄関」と呼ばれている。また、威海市は中国で韓国に最も近い都市であり、中国重要な海上交通ターミナルと北部における経済・貿易の出口と通路でもある。



威海市行計画

威海市の陸地面積は5797平方キロで、人口は282万人である。下には環翠区、文登区、荣成市、乳山市、威海トーチ高技術産業開発区、威海経済技術開発区、威海臨港経済技術開発区、総合保税区が設けられた。



■ 自然状況 ■

威海の自然風光は麗しく、気候環境も心地良いうえに雨量は十分で、気温は程良くて、海の調節効果を受け、春が寒く、夏が涼しく、秋は暖かく、冬はそれほど寒くないとはっきりした四季特徴を持っている。空気質の優良率は90%に達し、市区の緑化率は50%に達し、中国の空気と海水質がもっとも良い地区のひとつである。



■ 歴史人文 ■

古代には、威海はお陽様が住んでいる所と言われ、秦始皇、漢武帝はここに巡幸したこともあり、様々な遺跡を残すことにより威海を千代以来、幸福を祈る地とされている。1398年に、明の時代はここに軍隊を駐在させ、威海衛と名づけ「辺境を轟かせる」という意味があり、それが威海という名前の由来である。1898年にイギリスに租借され、1930年に返還された後に省級の威海衛行政自治体として設置され、1987年に正式に地方自治体としての威海市を設立した。

威海市は北洋海軍部隊の誕生の里と甲午海戦(日清戦争)の主戦場としてホンコンと並び、作家聞一多の「七子」に描かれている。また、中英文化、中韓文化、中日文化はここで交じり合い、この美しい都市に一層無限な魅力を加えた。



■ 観光レジャー ■

威海は中国の有名な海滨観光リゾート地であり、延々と1000キロ近い海岸線に分布している島やビーチが185か所あり、温泉は何か所もあり、山、海、湾、砂浜、島、泉など照り映えていて、美しい海滨の自然景色を現れ、中国の温泉の里とも呼ばれている。幾つか国際知名の競技会とスポーツ大会は威海で開催している。例えば、国際トライアスロン、国際ヨット競技及び国際釣り大会などの大型競技会である。



■ 経済発展 ■

威海市は東北アジア経済圏と環渤海経済圏の核心的位置にあり、189の国と地域と経済貿易関係を構築している。また、威海市は中国で最も経済発展の早く、最も活気に溢れる都市の一つで、年平均GDP成長率が18%をクリアし、一人当たりのGDPが山東省のトップを占め、最も投資価値のある起業都市の称号が授与された。



■ 産業クラスター ■

威海市は工業の発展を図り、活力ある持続的な経済成長を成し遂げるために、「産業クラスター発展戦略」の実施に乗り出した。「産業クラスター3+4+3発展戦略」とは、新情報、新医薬・医療器械、新材料・新製品の3つの新興産業クラスターを拡大し、機械製造、食品加工、運輸設備、紡績・アパレルの4つの伝統産業クラスターをグレードアップし、インテリジェント機器、海洋バイオ、ユビキタスネットワーク(IOT)の3つの未来産業を掲げ、重点的に育成していくことである。



★業界 TOP

★アジア最大な医療機械生産基地、使い捨て医療注射器、点滴器の市場容量は全国市場の20%以上を占め、心臓ステントの国内シェアは28%に達す。

★国家863計画成果产业化新素材基地。

★全国最大なカーペット生産基地。

★アジア最大な手作り道具生産基地。

★HP、サムスン電子、新北洋を代表にスキヤナ、プリンタ、ファックス、通信ケーブル、地震センサ、図感機などの製品を生産し、一部製品は国内外をリードする。

★国家先進複合材料革新技術产业化基地。

★全国最大なダイヤ生産と輸出基地。

★全国最大な釣り具生産基地、国産釣り竿の40%は威海産で、国内重要な生産と輸出基地。

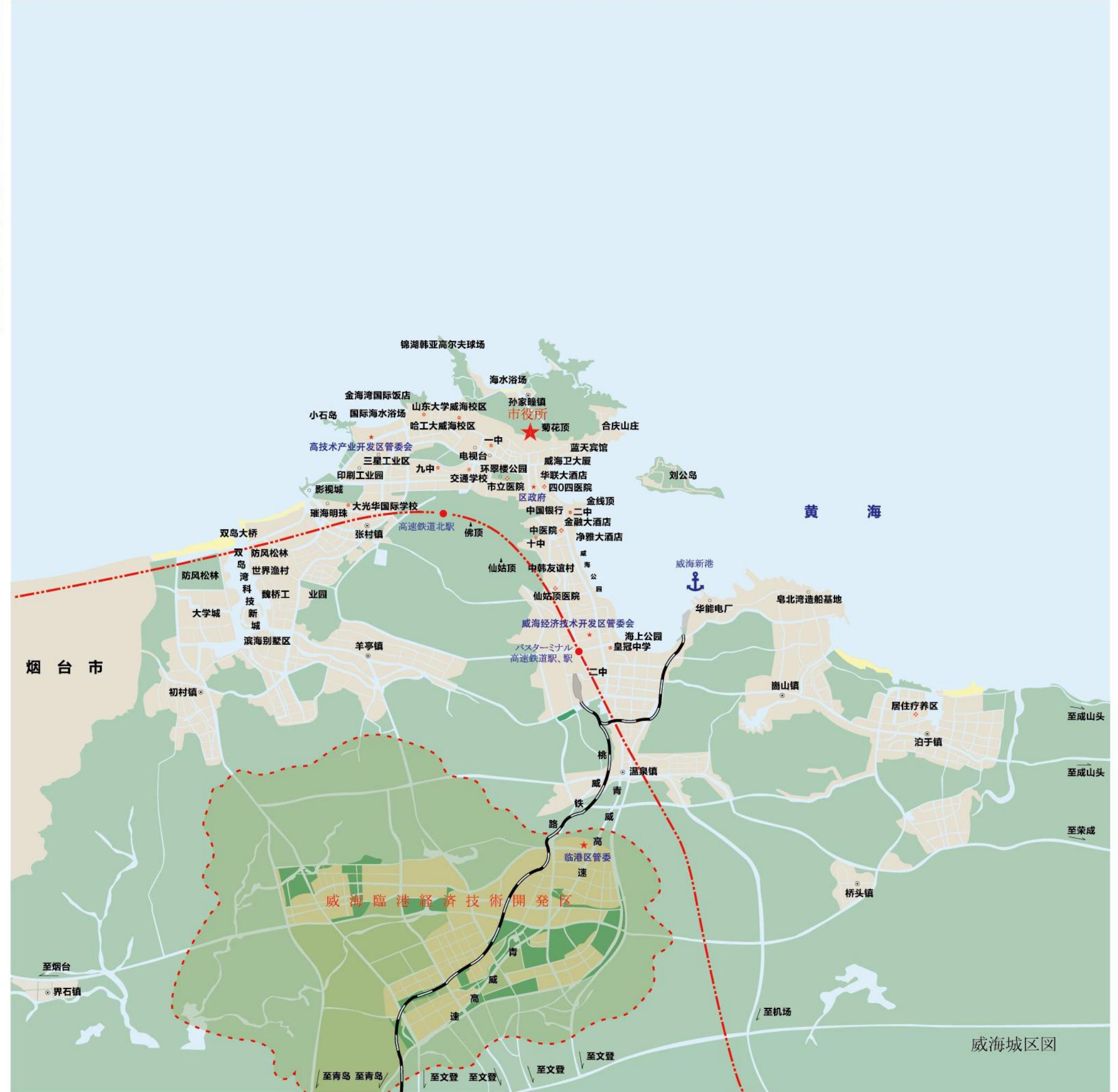




■ 威海臨港経済技術開発区 ■

投資環境

威海臨港経済技術開発区は国务院の許可を受けた国家レベルの経済技術開発区で、威海市市街地の中心に位置する。また、計画面積が296平方キロであり、中韓FTA地方経済協力開放実験区の核心区、「中国ベストな総合力の持つ開発区」、「山東省の省エネ経済開発区ベスト10」、山東半島ブルー経済区における主要ハイテク産業集積区、威海市重要な経済成長原動力と現代化産業のニュータウンでもある。



■ 交通上の優位性 ■



空路：

临港区周辺には、車で2時間以内の距離では国際空港が3箇所ある。車を利用する際、威海空港より20分、煙台空港より90分、青島空港より120分が必要とする。うち、威海国際空港には韓国ソウル行きの航空便は週に28便、台北行きの航空便は週に1便が運航している。また、威海よりソウルまでの飛行時間は45分で、ソウルのインチョン空港経由で世界各地へアクセラルすることが可能となる。



航路：

临港区周辺には中国一類貿易港が5つある。威海港より10キロ、龍眼港より25キロ、石島港より40キロ、煙台港より70キロ、青島港より200キロ離れている。また、威海市には海上輸航路が27本あり、各港の貨物年間取扱量が7000万トンを超え、コンテナ取扱量が100万TEU以上となる。



航路一鉄道連合運輸：

山東省は中国「一带一路」イニシアティブの海上戦略の支点と新ユーラシア大陸ブリッジ経済回廊沿線の重要な地域と認識されている。威海市は東北アジア海上航路のターミナルとして、非常に優位性をもっている。

威海港グループが開通した航路一鉄道連合運輸の新たなルート3本が運営し始めた。

- ① 南行きの広州線
- ② 広州経由でベトナムのハノイ行きの「韓一威一越」線
- ③ 西行きの威海港よりドイツのデュースブルク、ハンブルク行きの中欧班列、威海より中央アジア行きの中亞鐵路が開通された。



★中欧班列

全長1.1万キロで、走行時間は15日から18日、海運より10日間以上も短縮、運賃は空輸より80%も減少、流通コストの面で優位性を持っている。中欧班列の開通が韓国・日本、中央アジア、欧州行きの最も便利な貨物運輸通路を開いた。



高速鉄道：

临港区は威海鉄道駅、都市間高速列車の中心駅より車で10分以内におさめることができ、北京、上海、济南、徐州、武漢等の都市への直行列車が運行している。

青島-榮成都市間高速列車の全線開通により、威海は青島と煙台との間に「1時間経済圏」が形成され、全国高速鉄道運輸網と繋がっている。

萊西-榮成高速列車の開通により、威海は济南行きの列車が2時間も短縮できた。これで山東省内の「2時間交通圏」が形成された。

環渤海高速列車の濰坊-煙台間の鉄道の建設により、威海より北京行きは3時間しかかからない。



道路：

車で临港区より市街地まで、20分以内におさめることができる。青島-威海高速道路、省道303、省道202、省道204、省道201、疏港路等数多くの道路幹線が区内の主要道路と交通網ができ、周辺都市及び港への快速道路が形成された。



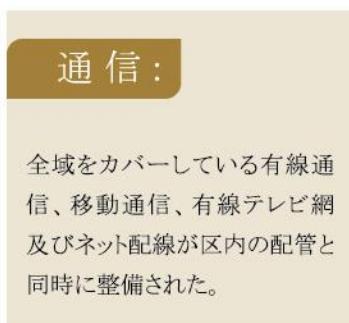
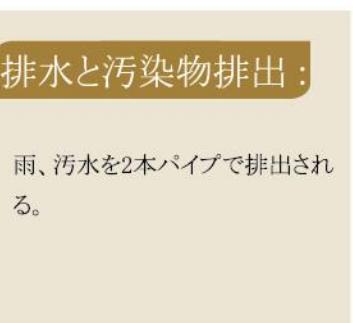
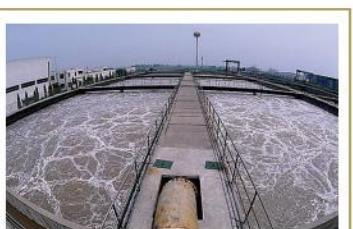
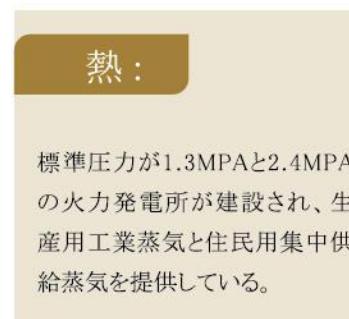
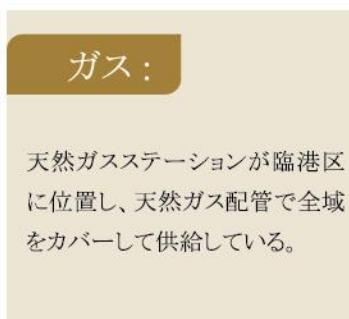
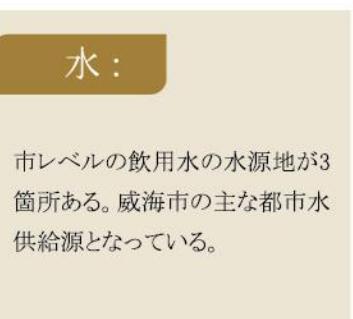
■ インフラ整備上の優位性 ■

临港区のインフラが完備され、「十通一平」(電気・水・ガス・熱の供給、排水、汚染物排出、通信、有線テレビ、インターネット、道路網、土地整備)との条件が満たされた。



電気 :

220キロボルトの変電所が1箇所、110キロボルトの変電所が3箇所、35キロボルトの変電所が3箇所建設された。ここは山東半島地区において最も電力供給の十分で、最も安定性の高く、最も電力設備完備されているエリアである。



■ 公共サービス上の優位性 ■



教 育 :

学齢前教育、義務教育、一般高校教育と専門学校教育等の教育リソースが临港区内に充実している。

★行政・商務エリアに位置する中世国際学校は中国教育部より特別に許可された外国学歴学校で、幼稚園、小学校、中学校、高校コースが開設されたうえ、次第に大学教育に携わりつつある。

★临港実験学校は山東省省内における一流な9年一貫制学校であり、教育エリア、シェアエリア、生活エリア及びスポーツエリアという四つの機能区と青少年活動センターを立ち上げている。

★威海市第四中学校は威海市の重点高校であり、中国-オーストラリア連携で学校経営している。当校は積極的にカリキュラムの設置により、個々の学生に応じる教育を施している。

★临港区高級技術職人学校は在学者数が1200人余りで、数値制御旋盤、数値制御フライス、数値制御メンテナンスと電気機械職人、型枠大工、機電設備のメンテナンスと管理、IT技術、ファッション設計と工芸、物流サービスと管理等の10個余りの専攻が設置され、オーダー式育成、聯合育成、需要に応じる育成という人材育成モデルを実施し、威海市の100余りの大・中型有名企業と友好協力関係を保っている。



中世国際学校



威海第四中学



临港実験学校



医 療 :



建設中の北京病院(威海病区)は医療、予防、健康管理、リハビリを一体化させた三級甲等の現代化総合病院である。临港区周辺には、等級別・種類別な病院が93箇所、うち一級甲等病院が19箇所、二級甲等病院が6箇所、三級甲等病院が6箇所ある。また、威海市立病院と威海が管轄下の各市区の病院には外国人投資者向けの特別診療室が設置されている。



公共交通：



临港区の公共交通は全域カバーを実現できた。威海市全域交通の中継ターミナルであり、中心的市街地と周辺地域へのアクセスが良く優れている。



商務：

「一河二岸」という都市核心機能エリアと行政・金融・商務区等の幾多の都市機能エリアにおいては、公共サービス、金融サービス、貿易、住居、娯楽等の生活サービスエリアが整備されている。



レジャー：

★運動・健康養老エリア

スポーツ・健康養生エリアは、山東半島における最も良質な温泉リゾース「洪水嵐湯」を活用し、建設されたものである。27の温泉・SPA・ゴルフ場及び温泉旅行、レジャー施設が建設され、臨港区に進入している外国投資者のために、便利なビジネスレジャーサービスを提供している。





レジャー：

★中西部レジャー観光農業エリア

中西部における計画面積 103 平方キロのレジャー観光農業エリアには、666 ヘクタール以上の畑、山岳と淡水がある。威海市内に唯一一定規模の持つグリーン生態観光区として、科学研究、栽培、観光レジャーを融合させ、威海植物園、農業文化の体験パーク、釣りセンター、ワイン酒蔵等の特徴のある生態レジャー施設が建設された。



★臨港区市民スポーツセンター

臨港区市民スポーツセンターは、グローバルスタンダードのサッカー場、かご式テニス場、合成樹脂・ライトのバスケットボール場、野球場、ゲートボール場、バレー場、卓球場が整備されている。うち野球場が山東省初のソフトボールのトレーニング基地であり、前後して中韓国際野球友好試合、山東省全民運動会ソフトボール試合、山東省ソフトボール選手権大会、中国大学生ソフトボールリーグ戦山東決勝戦等のハイレベル試合が開催されている。



■ 産業発展上の優位性 ■

★産業発展プラットフォーム

越境 E コーマス産業パーク

中韓地方経済協力モデル産業パークとして、保税蔵置物流センター、越境電子商管理・監督センター、商品振り分けセンター、越境 E コーマス基地、韓国商品の展示・取引センター及び速達物流産業パークという六つの機能エリアが設置されている。また、パーク内には、税関、輸出入製品検査局、公安部門の事務、共同検査及び速達の作業場が設立され、越境 E コーマスの直販モデル、海運速達、国際郵便物という三つの税関に管理・監督される業務が実施できる。



順豊威海産業パーク

速達郵便物の中継ステーション、電子商製品の蔵置エリア及び総合サービスエリアに分けられる。速達物流、インテリジェントクラウド倉庫、貿易金融、電子商運営等の産業チェーン全体をカバーするサービスプラットフォームの構築に力を入れている。



特色のあるEコマースプラットフォーム：

「中国質造・威海漁具」取引プラットフォームは臨港区における中国漁具の里・博覽シティがアリババの「中国質造」と共同開発したもので、威海伝統産業である漁具製品を「E+」モデルで世界へと広がっていくのは主目的である。



頤高之信国際Eコマース産業パーク

之信グループとアリババの戦略パートナーである頤高グループが最高コンビを組んで建設された。「アリローン+ベンチャー資金+各種類 TP サービス業者」という斬新な投資・融資モデルと「実貿易+E コマース+物流配送」という斬新な運営方式のおかげで、当パークは業界の巨人かつ省内一流・威海最大の国際 E コマース産業パークとなっている。



特色ハイテク企業インキュベーター &アクセラレータープラットフォーム：

臨港区革新・創業基地は国家レベルの「ハイテク企業インキュベーター」の認定基準と「起業家育成+インキュベーター+アクセラレーター」というモデルに基づき、効果的に現代ハイテクパークとのドッキングを実現した。当センターは商標登録コンサルティング、知的財産権に関する法律顧問、技術関連契約の成果評価、ハイテク成果の実用化等の仲介サービス施設の導入により、インキュベーターに進入する企業に、「ワンストップ」で多種の代行サービス及び財務税務管理・コンサルティング、投資・融資、法律問題コンサルティング、知的財産権等の各種サービスを提供する。

中国 IT 職業教育の第一ブランドである北大青鳥起業・革新基地に「北大青鳥威海キャンパス」が設立された。即ち、「北大青鳥 APTECH(威海)指定のトレーニングセンター」とのことである。



インキュベーター

炭素繊維産業インキュベーター、威海漁具の里ハイテクインキュベーター、萬山青創インキュベーター、威海綠創インキュベーター等多くのハイテクインキュベーターが設立されている。

产学研連携プラットフォーム

山東大学、湖南大学、北京化工大学、上海大学、煙台大学、青島農業大学、清華先端高分子研究センター等数多くの大学と科学技術機関が臨港区と最強コンビを組むことによって、優秀な科学技術成果の実用化のプラットフォームが構築された。区内における企業の自主革新的発展のために、知的サポートをしている。



博士交流のプラットフォーム

威海市における45名の産業博士によって、威海市人材協会産業博士交流会は臨港区で誕生した。これが威海市の産業博士エリートたちのコミュニケーション、交流、協力のプラットフォームであり、区内の企業のためにハイレベル人材の誘致に貢献する。





■ 人的資源上の優位性 ■

臨港区周辺には山東大学威海キャンパス、ハルビン工業大学威海キャンパス、北京交通大学威海キャンパス、ハルビン理工大学榮成キャンパス、山東交通学院海運学院と威海職業学院等の総合大学9校及び臨港区技術職人学校がある。在学者数は80000人近く、各種類の専門学校と外国語学校が40箇所ある。

威海職業学院は中国国家レベルのハイレベル職業教育モデル学校である。現代化弟子制モデルと产学連携経営モデルを活用し、オーダー式クラスを設置し、幾多の起業と共同でインターン基地を立ち上げている。



山東大学威海キャンパス



ハルビン工業大学威海キャンパス



北京交通大学威海キャンパス



ハルビン理工大学榮成キャンパス



威海職業学院



山東交通学院海運学院



山東薬品食品職業学院



山東外事翻訳職業学院

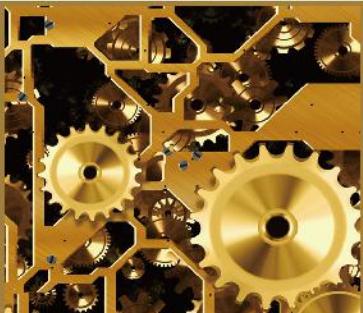
■ 発展と投資が重点的に促進される産業 ■

臨港区は新材料とその応用産業、機械と電力設備製造産業、電子情報産業、バイオ医薬・食品産業及び運動・健康養老産業・レジャー観光農業という六つの産業集積の発展を推進している。その他、都市開発プロジェクトも推し進めている。



新材料とその応用産業

重点発展方向：炭素繊維、炭素繊維複合材料、高分子複合材料、機能性新材料等とその応用。



機械と電力設備製造産業

重点発展方向：専用設備との核心部品、交通運輸設備とその核心部品、主要機械の基礎部品等。



電子情報産業

重点発展方向：コンピューター関連設備・製品、大型集積電気回路の設計とパッケージ製品、通信関連製品、センサー関連製品、ディスプレーとモニター製品等。



バイオ医薬・食品産業

重点発展方向：バイオ技術製薬、現代医療装備とその核心部品、新型医療用バイオ材料、海洋サブリメント等。



運動・健康養老産業

運動・健康養老エリアの面積は約1333 ヘクタール。独特な温泉リゾースに恵まれ、水量豊富で、未完全開発の独立エリアである。健康養生、リハビル養老、観光レジャー等のプロジェクトを引き入れることが可能である。また、心臓リハビリ、血液浄化等の専門的な医療リハビリセンターを築き、ハイエンド身体検査、健康管理とレジャー療養、スポーツレジャーを一体化させた健康養老リゾートを建設する。



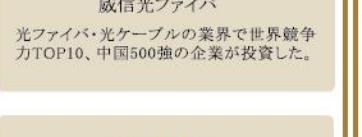
レジャー観光農業

臨港区の中西部に位置するレジャー観光農業産業エリアは、計画面積が103平方キロで、米山ダムの上流にあり、二級の水源地保護区である。また、当エリアにおける耕地面積が4000 ヘクタール余りで、1人あたりの耕地面積が0.16 ヘクタールである。山岳面積が2266 ヘクタールで、水域及び湿地面積が約800 ヘクタールであるため、次世代農業を発展するに優位性が顕著である。さらに、近年、優れたリソースと地理上の優位に恵まれているため、狩り観光、レジャー観光等の特徴に溢れる産業を大いに発展させた。そのうえ、苗の育て、栽培、高付加価値加工、科学研究、観光等を一体化させた第一、第二、第三産業融合のグリーン生態観光エリアの建設に計画している。



都市開発プレート

臨港区は威海市政府が提唱した「全域旅游化、市域一体化」の核心位置にある。計画人口は50万。地理・交通上の優位性と魅力に満ちる海浜景色を生かし、生活住居、公共サービス、生産サービス、生態レジャー等の都市開発及びセットとなるプロジェクトの発展が促進される。



■ 特徴あふれる産業パーク ■

炭素繊維応用産業パーク

計画総面積は約244ヘクタール。威海拓展繊維有限会社の持つ業界における強みを生かし、科学研究－インキュベーション－加速－生産等の完備されたサービスチェーンと糸－炭化－検査－応用－リサイクル等の完備された産業チェーンを構築する。また、研究とその成果応用化エリア、炭素繊維生産エリア、複合材料生産エリア、インテリジェント生活補助エリアという四つのプレートに分けています。現在、プロジェクト実験室、プロジェクト技術研究センター、産業計量センターという三つの国家認定を受けたプラットフォームがパークに進入している。これが、中国の炭素繊維技術革新センターと中国の炭素繊維及び複合材料の産業基地の建設をスピードアップしている。



中国－ドイツ(威海)中小企業協力パーク

中国－ドイツ(威海)中小企業協力パーク計画面積は5平方キロ。炭素繊維及び新材料応用、機械整備及びインテリジェント製造、ハイエンド医療器械及びバイオ医薬産業の発展に力を入れている。また、欧州におけるハイエンドリソースの重要なプラットフォームとドッキングし、グローバル化産業と革新サービスに焦点をしづらり、ドイツ特徴のグローバル化かつ総合的な産業発展プラットフォームを構築する。



国際革新経済協力産業パーク

面積は約33.3ヘクタール。建築面積は39万平方メートル。当パークを「2.5+産業」構想と位置づけ、新興産業の研究開発・育成、イノベーション・デザイン産業、Eコーマスモデル基地、中小企業総部経済、ハイテク移転及びサービスアウトソーシング等の新興産業業態を重点的に発展を図り、新興産業提携の集積区を立ち上げる。

ビル式工場

建築面積は6-8万平方メートル。3、4階の通用型作業場を建設することにより、インテリジェント化、専門化、小型化、省エネルギー、汚染ゼロの研究開発及び製造企業のために、「即時入居」できるような都市型工業パークを立ち上げる。



電子情報産業パーク

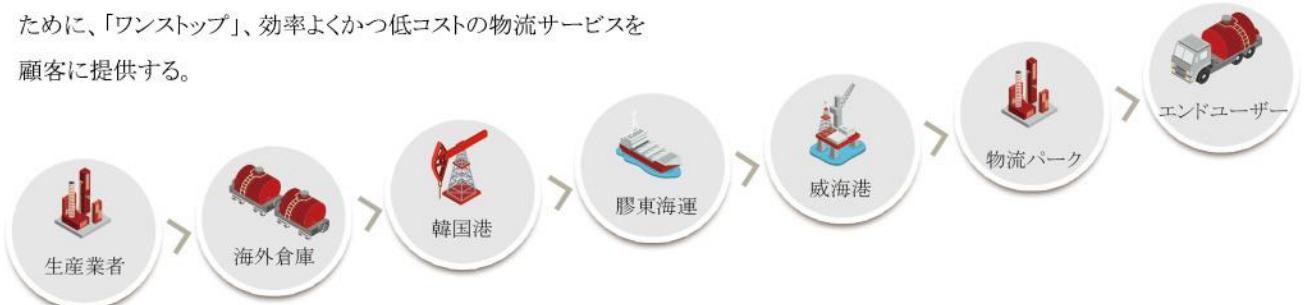
産業パークの面積は約89ヘクタール。製造型プロジェクトエリア、研究開発及び技術サービス型プロジェクトエリア、生活補助エリアという三つ機能区に分けています。電子機械製造、新エネルギー製品研究開発・製造、ソフト研究開発・サービス、情報セキュリティ、クラウドコンピューティング、IOT、ビッグデータ、ネットワーク、スマートシティ、Eコーマス、新エネルギー等の産業を中心に、中国の電子情報産業配置の重要な研究開発・製造基地と専門人材の教育・トレーニング基地、東北アジア向けの電子情報サービスのサポート基地を設立する。



威海国際物流パーク

面積は95万平方メートル。当パークは山東省に建設された臨港物流センタープロジェクトであり、中韓FTA地方経済協力モデル区による建設された「中韓現代物流産業パーク」、「韓国商品の中国振り分けセンター」である。パーク内には、貯置物流区、国際振り分けエリア、速達物流区、低温物流区、総合サービスエリアという五つの機能エリアに分けられる。これが区内及び周辺の企業に、貯蔵、運輸、加工、貿易、貨物代理、情報と金融サービスを一体化させた全体的な物流サービスを提供できる。

威海国際物流パークは平澤港に3000平方メートルの海外倉庫を持っている。これが韓国における各段階に必要とされる台車、貯蔵、積み下ろし等の物流サービスを提供し、また、生産業者-海外倉庫-韓国港-膠東海運-威海港-物流パーク-エンドユーザーへの配送という中韓間の物流サプライチェーンのために、「ワンストップ」、効率よくかつ低コストの物流サービスを顧客に提供する。



医療機械産業パーク

面積は80ヘクタール。知恵医療、医療機器、設備、器具、体外診断剤及び校正物、材料などの産業を中心に、手術室用設備、ICUシリーズ製品、医療用ベッドおよびその他の医療設備製品、検査検出剤、検査消耗品、生産映像などの製品の研究開発、生産販売を行う。

